

平成 30 年度 文化庁日本語教育大会に登壇



2018年9月8日（土）、9日（日）の2日間、霞が関の文部科学省で平成30年度文化庁日本語教育大会・東京大会が開催されました。今回は3月に取りまとめられた「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）」に盛り込まれた内容がテーマでした。

その中で、本校2号館の田中康予講師が大会2日目午前の「日本語教育人材のキャリアパス」に登壇し、日本語教育に関心のある参加者にブース形式で日本語教育の意義とやりがい等和やかな雰囲気の中お話ししました。午後には新山副校長が「日本語教育テーマ別実践報告会」の第一分科会「日本語教師・初任（留学生）研修における日本語教育の専門性とは」に登壇し、当校の初任研修の実践報告を行い、取り纏められた「報告」について他校からの登壇者らと議論しました。大会には2日間で700名を超える過去最多の参加者が集まり、文科省の講堂は熱気に包まれていました。